

5月例会ウォーク 旧日光街道の松並木を歩く

10 / 13 km 団体歩行

(コースリーダー 鹿島 一真)

問い合わせ先 ☎ 04-7133-1589(平野)

日 時 / 5月20日(土) 9時迄集合 (8時45時~受付)

集 合 / 見田方遺跡公園 (JR 武蔵野線 越谷レイクタウン駅北口 2分)

解 散 / 10km 12時頃 百代橋(太鼓橋)(東武伊勢崎線 独協大学前駅 5分)

13km 13時30分頃 氷川中公園 (東武伊勢崎線 草加駅 4分)

参加費 / 北総歩会員・CWA加盟団体会員 無料 ・その他 300円

コース / 見田方遺跡公園~東漸院~草加公園~三覚院~蒲生の一里塚

~百代橋(太鼓橋)(10kmコースゴール)~矢立橋(太鼓橋)(昼食)~草加芭蕉庵(札場河岸公園)~東福寺~氷川中公園

〇みどころ / 市内最古の寺東漸院、三覚院を巡り、旧日光街道千本松原とも呼ばれる石畳が敷かれた遊歩道(1.5km)を歩いて江戸の風景を満喫頂きます。10kmコースは途中にある百代橋がゴールとなります。その後、三鉢の松で知られる東福寺を訪れゴールの氷川中公園を目指します。13kmコースを歩かれる方は昼食の用意をお願いします。



朝家を出るときには小雨(霧雨)が降っていましたが、集合場所の越谷レイクタウン駅に着く頃には、雨も止み集合場所の見田方遺跡公園には、**102名**のほゆう(歩友)が集まりました。昼過ぎ頃から多少晴れ間がのぞく雲の多い一日でしたが、連日の猛暑にはならずとても快適なウォーキングを楽しむことができました。



出発式風景(見田方遺跡公園)



出発前のウォーミングアップの後、いよいよ出発です。



レイクタウン第六公園を通り・・・



「せいたかしぎ橋」を渡り・・・



最初の見どころの「東漸院（とうぜんいん）」に到着。

[東漸院（草加市） - Wikipedia](#)



「東漸院山門」 (市指定文化財)



「板碑型六地藏」 (市指定文化財)



「そうか公園」でトイレ休憩。



「蒲生（がもう）の一里塚」を見学する参加者たち。



「藤助河岸跡」

綾瀬川通り蒲生の藤助河岸は、高橋藤助氏の経営によるもので、その創立は江戸時代の中頃とみられている。当時綾瀬川の舟運はことに盛んで年貢米はじめ商品荷の輸送は綾瀬川に集中していた。それは延宝八年（一六八〇）幕府は綾瀬川通りの用水引水のための堰止めを一切禁止したので、堰による荷の積み替えなしに江戸へ直送できたからで、以来綾瀬川通りには数多くの河岸場が設けられていった。

明治に入り政府は河川や用悪水路普請に対する国費の支給を打ち切ったので、とくに中川通りは寄洲の堆積で大型船の運航は不可能になり、中川に続く古利根川や元荒川の舟運は綾瀬川に移っていった。このなかで陸羽道中（旧日光道中）に面した藤助河岸は地の利を得て特に繁昌し、大正二年（一九一三）には資本金五万円の武陽水陸運輸株式会社を創設した。当時この河岸からは、越谷・粕壁・岩槻などの特産荷が荷車で運ばれ、高瀬船に積み替えられて東京に出荷された。その出荷高は、舟の大半を大正十二年の関東震災で失うまでは、年間一万八千駄、着荷は二万駄以上に及んだといわれる。この河岸場は昭和初期まで利用されていた。

なお、ここに復元された藤助河岸場は、藤助十八代当主高橋俊男氏より寄贈されたものである。

平成五年

越谷市教育委員会



草加松原遊歩道に入り、ショートコース（10km）ゴール百代橋（太鼓橋）はもうすぐです。



百代橋（太鼓橋）に到着。ここがショートコース（10km）のゴールです。



ロングコース（13 km）参加者は、百代橋（太鼓橋）を渡り、
昼食場所の「札幌河岸公園」を目指します。





「札幌河岸（ふだばかし）公園」で昼食タイムをとりました。





昼食休憩の後、「甚左衛門堰」（県指定有形文化財）を見学しました。



「草加せんべい発祥の地」碑で写真をとる参加者。



「久野家住宅店舗」（国登録有形文化財）前を通り、次の見どころ「東福寺」に向かいます。



東福寺境内で、「三鈷（さんこ）の松」について説明しているコース担当のHさん。



東福寺境内を出たところで、一時解散（IVV・完歩証配布）し、ゴールの「草加神社・氷川中公園」に向かいました。



「清水本陣跡」



ほぼ予定通り（13時20分）にゴールの「草加神社・氷川中公園」に到着。

すでに一時解散をしているので、ここで流れ解散となりました。

とても見どころの多いコースウオーキングでした。お疲れさまでした。

投稿担当：島 明良

第168回（通算919回）5月平日ウオーク

キンラン・ギンランを訪ねて 7/11km 団体歩行

（コースリーダー 竹渕 房夫）☎ 090-8725-1355（竹渕）

日時／5月10日（水）9時30分迄集合（9時～受付）

参加費／北総歩会員 100円、その他 300円

集合／運河水辺公園（東武野田線 運河駅西口5分）

解散／7km 11時30分頃 柏の葉公園（バス停：東大前2分 柏駅西口行/江戸川台駅行）

11km 14時頃 かしわのはらっぱ（TX線 柏の葉キャンパス駅2分）

コース／運河水辺公園～東深井地区公園（キンラン・ギンラン）～柏の葉公園

（7kmゴール・昼食）～こんぶくろ池（キンラン）～1号近隣公園～かし わのはらっぱ

〇みどころ／キンラン・ギンランの可憐な花を觀に「東深井地区公園」と「こんぶくろ池」を訪ねます。綺麗な花が觀られると良いですね。

緑豊かな自然の道、新興住宅街、高層ビル街と変化の有るコースをお楽しみください。

天気が良いのに、タイトルに魅力が無かったのか、暑くなるとの予報(26度)の為か期待したより少ない96名の参加者でした。夏日になるとのことで出発式で会長から熱中症の話が有り、こまめの水分補給をしながらのウォークになりました。

キンラン・ギンランは極小さな花ですので咲いているところに説明人を配置してゆっくりと観ていただきました。残念だったのは3日前の下見では咲いていたギンランが見つからず、参加者の皆さんの期待に応えられず申し訳ございませんでした。(3日前撮影した写真を添付しました)

昼食後、柏の葉公園のバラ園に寄り、丁度きれいに咲いていたたくさんのバラを鑑賞出来て皆さんに喜んでいただきほっといたしました。

こんぶくろ池もキンランは咲いていましたがギンランは終わってしまったようでした。



運河水辺公園で受付をしています。



スタート直後に運河を渡る参加者。



眺望の丘から、見えた運河と参加者



東深井古墳の森内をキンランを観ながら歩く参加者



3日前の下見時に咲いていたギンラン(白色)



東深井古墳の森に咲いていたキンラン(黄色)



柏の葉公園で昼食と休憩中の参加者



平日ウォーク 120 回達成者の方が表彰されました。



柏の葉公園「西洋バラ園」のバラ鑑賞を楽しむ参加者



ゴールの「かしわのはらっぱ」でクールダウンストレッチをして解散。

予定の時間に無事にゴール出来ました。参加者・支援役員の皆様ご協力を有り難うございました。

投稿担当 竹渕 房夫

5月 いきいきウオーク

春の清水公園からむらさきの里 8 km 団体歩行

(コースリーダー 宮崎 徹之) 問い合わせ先 ☎ 080-3431-4628(宮崎)

日時/5月4日(木・祝) 9時15分迄集合 (9時~受付) (※昼食不要)

集合/清水市民の森(東武野田線 清水公園駅西口 徒歩5分)

※集合場所にはトイレがありません。駅で済ませてお集まりください。

解散/12時頃 東武野田線 清水公園駅 東口広場(清水公園駅1分)

参加費/北総歩会員 100円・その他 300円

コース/清水市民の森~桜の里公園(WC)~上花輪歴史館~郷土博物館(WC)~けやき公園~あじさい公園~清水公園駅東口広場

〇みどころ/日本の調味料の「醤油」その醤油でも世界に名だたる「キッコマン」醤油を造り上げた「茂木氏」、「高梨氏」そして醤油の町「野田」はそのあちらこちらに両氏の活躍の跡が見受けられます。今回は「上花輪歴史館」(高梨氏の邸宅跡)「郷土博物館(茂木氏の邸宅跡)を見て歩きます。

ゴールデンウィークの真ん中、常磐線から遠いにもかかわらず、朝から良い天気なのか、受付前から参加者が見えられ、受付終了まで **117名**となりました。



受付を開始、長い列



開会式、参加者は日陰から出てきません



前回の平日パスポート達成者の表彰



清水市民の森を長い列で出発



清水公園駅西口のかごめかごめの像前を進む



正門から清水公園内へ入る



アスレチック水上コースを見ながら進む



清水公園を出て、桜の里公園でトイレ休憩



休憩後出発、長い列、整然と歩く



ケヤキ並木の下で列詰・飲水タイム、ホッと一息



上花輪歴史館を横目に進む参加者



郷土資料館でトイレ休憩、庭園や資料館を見学



休憩し元気にゴールへ出発



アンカーがゴールし、みんなでクールダウンストレッチ



IVV・完歩証を配布、ご挨拶で無事に解散

汗ばむ程の好天に恵まれ、参加者が多いためトイレ休憩が長くなり、予定より20分ほど遅くなりましたが、休憩を取りながら、全員無事に12時過ぎにゴールできました。参加者の皆様・支援役員の皆様お疲れさまでした。有難うございました。（投稿：青木 茂）